

放射線利用フォーラム 2015 in 高崎

— 産学官連携による新産業創出を目指して —

■ 開催日時：平成 27 年 2 月 17 日（火）13：00 から 17：30（終了予定）

■ 場所：高崎シティギャラリー

〒370-0829 高崎市高松町 35 番地 1

【開会挨拶】（13：00～13：15）

独立行政法人日本原子力研究開発機構 南波 秀樹
高崎市長 富岡 賢治

【成果報告】（13：15～14：50）

「暮らしに役立つ量子ビーム

—高崎量子応用研究所における研究成果の概要—

高崎量子応用研究所 玉田 正男

「全身どこでもがんを見つけられる薬剤の開発

—新しい RI ドラッグデリバリーシステム (RI-DDS) —

RI 医療応用研究グループ 石岡 典子

「ナノサイズの発光源をつくる

—放射線を利用した半導体の原子レベル制御—

半導体耐放射線性研究グループ 大島 武

「産業応用に向けた新たなツールの開発

—大面積均一イオンビームの形成—

ビーム技術開発課 百合 庸介

【特別講演】（14：50～15：25）

「食べ物に放射線…？」

—消費者目線の好奇心を活かした食品照射の体験実験—

食のコミュニケーション円卓会議代表 市川まりこ

（食のコミュニケーション円卓会議は、古い常識や思い込みにとらわれず、
学びや体験を重視する新しい消費者団体です）

【実演・展示・技術相談】（15：25～16：15）

【原子力機構の技術移転への取組み】（16：15～16：25）

「高崎地区における技術移転の取組み」

研究連携成果展開部 鈴木 一如

【実用化間近の技術紹介】（16：25～17：25）

「自動車用ゴム摺動部品への電子線照射グラフト重合の応用」

株式会社ミツバ 溝手 範人

「産学官連携による放射線治療における三次元ポリマーゲル線量計の開発」

株式会社柴田合成 高岡 登志仁

「CMCゲルを用いた和紙吹き付け内装材『和紙職人』の開発、ならびに用途開発」

ケイ・エス・ティ・ワールド株式会社 山本 弘行

【閉会挨拶】（17：25～17：30）

研究連携成果展開部 圖師 修一